

うさぎ組だより

きらら保育園 令和6年6月1日発行

梅雨入りも目前になってきました。うさぎ組の子ども達は、毎日元気に遊び、可愛らしい表情をたくさん見せてくれています。「〇〇したい」「〇〇使いたい」と、先生に自分のやりたいことを積極的に伝えながら、したい遊びを楽しんだり、子ども達同士でも「〇〇しよう」「こっちにいこう」などと互いの思いを話しながら、お家ごっこ・お店屋さんごっこなど、ごっこ遊びを楽しんでいます。

そうして遊んでいる中でも、時折思いのすれ違いや上手く思いが伝えられず、言い合いになってしまったり、手が出てしまったりすることもあります。関わり方や伝え方の助言を繰り返していくことで、少しずつ相手の思いを受け入れられるようになってきました。引き続き、仲立ちを重ねながら、室内遊びを充実させていくとともに、関わりを深められたらと思っています。

これからの時期、蒸し暑い日が続いてくるので、気温に合わせて衣服を調節したり、こまめに水分補給をしたりしながら、元気に過ごせるようにしていきたいと思っています。



こんなつばやき
聞いちゃいました!



粘土遊びをしていた時のこと。女の子2名が隣同士で好きなものを作って遊んでおり、粘土を触りながら、「たのしいね♡」「うん、たのしいね♡」とニコニコ笑顔。言葉にせずにはいられない楽しさを分かち合っている微笑ましい瞬間でした♡



バスにのって
ゆられてる!
ゴー!ゴー!



粘土大好き♪

あそびのようす

道路を
つくったよ☆



ごちそう
いっぱい😊



制作遊びで、アクリル絵の具を使い、マーブルングをして楽しみました。はじめに先生が見本としてやってみると、画用紙に絵の具がつく様子を見て「お〜すごい!」と目をキラキラさせる子ども達。☆「はやくやりたいな!」と制作に期待を持って行いました。スポイトで好きな色の色水を流したり、グルグルと好きなように混ぜたりして、色の濃さや色合いも違う、個性豊かな作品ができました!

制作たのしいな☆



お願い

〇身の回りのことに興味を持つようになってきたうさぎ組さんは、ズボン・オムツ・服の着脱や歯ブラシ・コップ・箸・スプーンの出し入れなど、自分でやろうと意欲的な姿が見られています。自分でできる自信に繋げていきたいと思っていますので、自分で着脱しやすい衣服(ロンパースタイプのシャツやボタン付きの服ではないもの)や出し入れしやすい物を用意してくださいようお願いいたします。また、記名も忘れずにお願いいたします。

〇衣替えの季節となりました。気温や湿度に応じて衣服の調節をしていきたいと思っておりますので、お着替え袋の中身の確認をお願いいたします。保育室内も換気やエアコンを使用しながら、快適に過ごせるようにしていきたいと思っております。

バケツ田んぼ

先日、稲の苗植えを行いました。初めての体験に興味津々の子ども達。稲や泥に触れることにドキドキする子どももいましたが、先生と一緒にいながら、無事植えることができました。これから大切に育てていこうと思います。こうした経験を通し、植物が成長する楽しさを感じられたらと思います。お米ができるのが楽しみです☆

